

JIA 関東甲信越支部長活動報告

2012年12月



支部長 上浪 寛

支部執行部からのメッセージ

2013年正月、新年あけましておめでとうございます。JIAの新たな門出となる新しい年を迎えました。JIAは来る4月1日には新制度下の公益社団法人に移行するため準備を進めています。4月からは正会員、賛助会員（法人協力会員）に加え、学生や一般市民も含めた人々が、新たな会員としてJIA活動に参加することになります。将来参加される未来の会員を含めたJIA関係者の皆様にとって素晴らしい年となりますよう祈念致します。

新法人への移行に向けて、昨年までに会員規程、会費規程を総会で決議し、昨年11月の理事会では本部が定める支部規程、地域会規程を決議しました。現在、支部で定める支部規約、地域会規約の準備を進めています。最新の規定類（案）を添付いたしますので参考にしてください。今週金曜日14時開始の「新春の集い」会員懇談会ではコンサルタントに出席いただき、4月以降の地域会活動を中心に意見交換会を行ないます。18時からの新年会を含めて皆様ご出席いただければ幸いです。

<規程類 URL>

http://www.jia-kanto.org/members/org_news/comit_news/bkn/yakuin_bkn/yakuinnkai20130109.html

支部長活動報告

- 1日 横浜大会最終日。朝から国際委員会主催「外に出よう！建築家」vol.4にパネラーとして出席する。国内建築団体から代表者が出て団体毎の国際事情、戦略を述べながら国際事業の行方を探る。午後には相鉄緑園都市で開催されている相鉄文化会館講堂で開催した「環境未来都市構想～鉄道沿線のまちづくりプロジェクト」を聴きに行く。会場は満席となっており一般地域住民にとって大きな関心があることを実感する。18時頃から撤収が始まり無事大会が終わった。皆さん本当にご苦労様でした。
- 4日 室伏大会委員長と一緒に、横浜大会開催にご尽力いただいた本部、支部事務局員の皆さんにお礼の挨拶をする。25年賞審査に参加し現地審査を踏まえた講評会を行う。
- 6日 支部常任幹事会を開催する。横浜大会の集計速報を確認する。横浜大会参加登録者（有料）は740名を数えた。招待者を入れると800名以上となり、近年開催の大会としては最大規模の参加者を数えた。一方、収支上の事業規模は約1,600万円で、JIA全国大会として初めて2,000万円を切ること

ができ、大会主旨として掲げた「身の丈に合った手作りの大会」が実行できたと思う。夜には建築家会館1階ホールでクリスマスパーティーが開催され、ご夫人同伴の会員も多く見かける。

- 7日 横浜大会開催に多大なる協力を頂いた神奈川県庁、横浜市役所、BankARTなどを訪ね、お礼の挨拶をして回る。
- 11日 国際委員会が開催される。一月に一回開催される国際委員会では審議事項が大変多く、3時間以上に及ぶことが多い。今後は国際的な課題でも、事務的なことは委員長と事務局とで判断していくこととし、委員会の議論をより活性化していく事とする。
- 12日 支部役員会が開催され以下の議題が議論される。横浜大会の報告。会員増強運動。新春の集い。2月保存大会。支部幹事選挙。規定類。地域会活動費配分について。
- 14日 資格制度委員会が開催される。横浜大会での議論を検証する。
- 17日 東京三会建築会議が開催される。東京都と三会の間で建築関連の意見交換をする協議会設置の要望を東京都に出す予定。
- 19日 午後の理事（懇談）会の前に会員増強特別委員会が開催される。4月の新公益法人移行を前に会員増強キャンペーンを全国で張る。支部毎のキャンペーン手法、本部ができるサポートなど協議する。午後の冒頭は理事会が開催され、入退会承認などの審議をする。午後は懇談会として規定類をはじめ JIA が抱える課題について意見交換する。2012年度、本部経費：支部経費＝2：1だったものを来年度は本部：支部＝6：4にしようとしている。本部委員会の中に活動実態として支部主体にしたほうが良いと思われるものが多い。本部事業のスリム化による本部経費削減がカギとなる。



JIA 建築家大会 2012 横浜

12/1 国際シンポジウム「外に出よう！建築家 04」



12/6 JIA クリスマスナイト

建築家会館ホールにて

支部長活動報告 2012年12月
2013年1月9日作成 上浪 寛